

平成 28 年度 研究成果報告書

Research Achievement Report FY2016

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ・アメリカⅡ講座・教授
氏名 Name	高階早苗
専門分野 Academic Field	近・現代フランス文学

主たる研究テーマ Principal Research Subject	19～20 世紀フランス文学作品における「窓」について
<p>1、「窓」をテーマに 19～20 世紀のフランス文学を分析するというテーマに従い、当時の建築やそれに関する社会学、窓やバルコニー、鏡をモチーフとした作品、そうしたモチーフや概念をアプローチとする研究論文などを収集した。現在は更に資料を収集し、分析している段階である。研究対象は大きく分けると次の三つに分類される。</p> <p>(1) 建築学や社会学において私的空間という概念が生まれた 19 世紀フランスにおいて、外部（通り）＝公的空間と内部（室内）＝私的空間を介在する「窓」が両者をどのように分断、連結しているかを探るため、当時の建築や社会学の資料を収集し、整理していった。</p> <p>(2) 窓やバルコニーといった題材を扱う文学作品を収集するとともに、「中間領域」としての窓、「境界」としての窓に分類し、それらが隔て、結ぶ二つ、あるいは中間領域を合わせると三つの空間について考察を進めた。</p> <p>(3) 窓の「映す」という効果に着目し、それを扱った作品を収集した。また、それに伴い「鏡」や「水鏡」を扱う作品にも範囲を伸ばし、考察の対象とした。</p> <p>2、昨年度までの人魚をモチーフとした研究において、アール・ヌーヴォー芸術との関連について論文ではあまり触れることができなかった。そこで本年度は人魚に限らずアール・ヌーヴォーの影響を調査し、考察することを計画していたが、1 の資料収集や分析に時間をとられたため、こちらは本年度は進めることができなかった。</p>	